

～歳末の消防局長査察を実施しました～

令和元年12月9日 川越プリンスホテル

来年、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されることにあたり、多くの来訪者が見込まれる建物の安全確保と防火管理状況を検査するため、令和元年12月9日（月）消防局長が川越プリンスホテルの特別査察を実施しました。

検査重点項目

- ①避難口は確保されているか
- ②避難経路の幅員は確保されているか
- ③防火区画の閉鎖障害はないか
- ④防火管理は適正にされているか
- ⑤消防用設備等の維持管理



防災センター内の検査状況

多くの人が入り出りする大規模建物では、火災が発生した場合に多数の避難者が発生するため、避難誘導が困難となることが予想されます。来年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催されることから、外国から多くの人が入り出します。きちんと防火・防災など、安全対策を図ることが最大のおもてなしです。

そこで検査項目を避難経路の維持管理状況や防火管理体制などに重点を置き検査を実施しました。

検査結果は良好で、消防局長から、今後も引き続きこの状態を維持し、建物の安全及び利用者の安全確保を最優先するよう指導しました。

空気が乾燥し、火災の起こりやすい季節です。年末年始に向け、火のもと、火の取り扱いには十分注意しましょう。



避難口の検査状況



消防用設備の検査状況